



海上保安庁
令和2年9月29日

無操縦者航空機の飛行実証日程が確定

～飛行実証を10月15日から実施します～

無操縦者航空機の飛行実証は、令和2年10月15日から11月10日までの間、八戸飛行場にて実施します。この期間中の10月29日及び30日を報道関係者に対する公開取材日と設定しております。

○ 無操縦者航空機の飛行実証

(1) 期間

令和2年10月15日から11月10日まで（予備日～11月15日）

(2) 場所

八戸飛行場（海上自衛隊八戸航空基地）

(3) 使用機体

ジェネラル・アトムクス社 シーガーディアン（MQ-9B）1機

○ コロナウイルス対策

今般の飛行実証に係る米国人（ジェネラル・アトムクス社の社員）については、3回のPCR検査等の実施、2週間の宿泊施設での待機等の対策を適切に講じ、飛行実証に携わることとしています。



長さ 11.7m 幅 24.0m

○ 公開取材

(1) 月日

- ・ 令和2年10月29日及び30日（午前及び午後にそれぞれ1回ずつ）
※ 公開取材の日にちについては、当庁にて指定させていただきます。
- ・ 天候等により飛行できない場合があります。
- ・ 広報解禁日を設定させていただきます。（解禁日については別途連絡）
- ・ 取材時間は1時間30分程度を予定しています。

(2) 取材

- ・ 取材を希望される場合は、別紙「取材申込票」に必要事項をご記入の上、令和2年10月6日午後3時までに下記あてメールにてお申し込みください。

「海上保安庁総務部政策評価広報室 報道係

送付先：jcghkouhou6-8b9i@mlit.go.jp TEL 03-3591-9780」

- ・ 当日は、無操縦者航空機の取材場所までご案内いたしますので、別途連絡する時間までに「海上自衛隊八戸航空基地 正門」へお越しください。
- ・ 取材時には自社腕章を着用願います。

(3) その他

- ・ 無操縦者航空機関連施設は、保秘の観点から撮影できないものがあります。
- ・ 海上自衛隊の基地内のため、撮影場所等を指定させていただきます。撮影可能な時間や場所については、当庁からお伝え致します。
- ・ 新型コロナウイルス対策のため、少人数での取材に厳に配慮願います。
- ・ 取材時にはマスクの着用、人と人との距離の確保など、感染防止対策の徹底をお願いいたします。
- ・ 事前取材申込票に記載された方のみ海上自衛隊の基地内に入れます。

【八戸飛行場周辺地図】



